

## 各賞受賞のご紹介

### 古原忠理事が 2024IFHTSE メダルを受賞

2024年9月30日に第29回IFHTSE World Congressが行われた米国クリーブランドのハンティントンコンベンションセンターにて、国際熱処理表面工学連盟（IFHTSE）より古原忠理事（東北大学教授）に2024IFHTSEメダルが授与され（写真1）、「Alloying Effects on Microstructure Development in High Strength Steels – from Bulk to Surface」と題する記念講演が行われました。

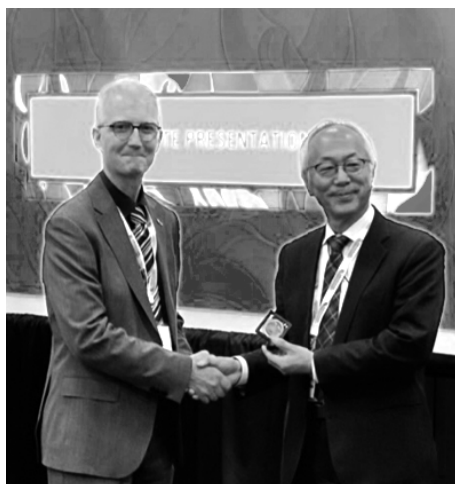


写真1 Massimo Pellizzari IFHTSE 会長からのメダル授与

### 渡邊陽一副会長が令和6年度谷川熱技術振興基金「熱技術賞」を受賞

2024年11月1日にリーガロイヤルホテル（大阪市北区）にて公益財団法人谷川熱技術振興基金の令和6年度各賞贈呈式が行われ、当協会の渡邊陽一副会長（日本パーカライジング(株)フェロー）に財団法人の谷川寛理事長より栄えある令和6年度熱技術賞が授与されました（写真2）。受賞業績は「永年にわたり、鉄鋼材料の熱処理技術の進歩発展に尽力され、とくに表面硬化熱処理に関する研究と実用化に多大な成果をあげるとともに若手熱技術者の育成につとめ、熱技術の発展に顕著な貢献をされた」となります。同賞は熱処理など熱技術に関する我が国で最も権威のある賞の1つで、過去に当協会からの推薦では、田村今男先生（京都大学）、牧正志先生（京都大学）、林稔氏（アイシン精機）、三島良直先生（AMED／東京科学大学）が受賞されています。



写真2 谷川熱技術振興基金 谷川寛理事長からの熱技術賞の贈呈

## 牧 正志先生（京都大学名誉教授・当協会元会長）が 2024 年瑞宝中授章を受章

京都大学名誉教授・当協会元会長の牧正志先生が令和 6 年秋の褒章にて 2024 年瑞宝中授章を受章されました（11 月 3 日発表）。牧先生は当協会理事として西部支部長などを歴任された後、2008 年～2010 年には会長としてご専門の鉄鋼の組織制御を基軸とし、当協会の発展にご尽力頂きました。2008 年に神戸で開催された第 17 回 IFHTSE 熱処理国際会議では組織委員会委員長として盛況・成功に導かれました。また 2010 年には協会創立 50 周年記念式典ならびに記念講演会を開催するなど、様々な記念事業を企画・準備し実行されました。

## （株）メタルヒートの柴田峰雄氏が 2024 年黄綬褒章を受章

当協会維持会員（株）メタルヒートの柴田峰雄氏（管理本部長兼技術顧問）が令和 6 年秋の褒章にてその金属熱処理における卓越技能により黄綬褒章を受章されました（11 月 3 日発表）。柴田氏は令和 4 年に卓越した技能者（現代の名工）として厚生労働大臣表彰（愛知県推薦）を受賞しています。

日本熱処理技術協会と致しまして、これらの受賞に対しまして大いなる祝意を表しますと共に、受賞された皆様の今後の益々のご活躍とご健勝を祈念申し上げる次第です。